

地域社会の発展に向けた積極的な貢献



CSR 行動原則

関西電力グループは、地域や生活に密着した事業者として、地域社会の発展なくしては、自らの発展はありえないという認識のもと、地域経済や地域コミュニティの活性化に向けた取組みを通じて、地域社会の発展へ積極的に貢献します。

地域社会との双方向で継続的な対話活動

地域社会への積極的な情報発信と密接なコミュニケーション

地域社会のみなさまと「共に考え、共に未来を創る」という思いのもと、2015年6月に地域エネルギー本部を新たに設置し、地域社会のみなさまとのコミュニケーションをより密接にすることで、地域社会のみなさまからの多岐にわたるご要望に対して、より積極的にお応えできるように努めています。

■行政の会議体・定例報告の場などでの積極的な情報提供
関西広域連合委員会をはじめとした行政の会議体などに出席し、電力需給状況などについてご説明をおこなっているほか、日ごろから行政の事務局と相互にコミュニケーションを実施しています。

実績（2014年度）

関西広域連合委員会
(出席3回、資料提供5回)
自治体へのご理解促進活動
(約3,700回)



関西広域連合委員会

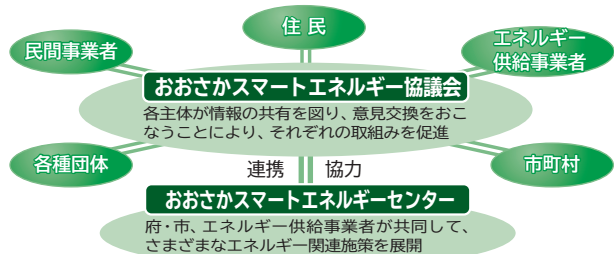
■各種エネルギー関係会議体への参加

自治体が開催するエネルギー関係の会議体に参加し、エネルギー全般に関する情報を共有しながら、地域に

おけるエネルギーの諸課題の解決に向け積極的に協力しています。

実績（2014年度）

おおさかスマートエネルギー協議会への参加（6回）



■自治体と連携した省エネへのご理解活動

自治体のみなさまと協調しながら、街頭での節電呼びかけや、当社や行政の取組みを相互にホームページなどで紹介するなどして省エネへのご理解活動を実施しています。



経営陣も節電呼びかけに参加

実績（2014年度）

節電街頭呼びかけ（計33カ所）

Voice

地域のみなさまからの信頼獲得に向けた顔の見える双方向の対話活動

当社は、節電や料金の値上げなど、地域のみなさまに多大なご負担をおかけしています。自治体をはじめ、地域のみなさまからご理解をいただくため、当社の事業活動を膝詰めでご説明し、お声を聴き、思いを肌で感じ、それを社内に伝えていくことが私の役割だと考えています。「企業努力が不十分」との厳しい意見をいただくこともありますが、ご意見を真摯に受け止め、顔の見える双方向の対話活動を継続してこそ、地域との信頼関係構築につながると信じています。当社のフロント部隊として、地域との架け橋となれるよう全力を尽くします。



地域エネルギー本部
地域エネルギー計画グループ
原田 聡

地域社会に対するお役立ち活動

●地域の活性化に向けた取組み

スマートコミュニティ構想などの実現に向けて／大阪都心部のまちづくり活動／企業立地支援活動

●地域社会への貢献活動

文化財などの電気設備点検／地域のみなさまと連携した美化活動／地域の伝統文化保護・行事への協力／障がい者のアート公募展「コラボ・アート21」／社会貢献活動に励む従業員を支援

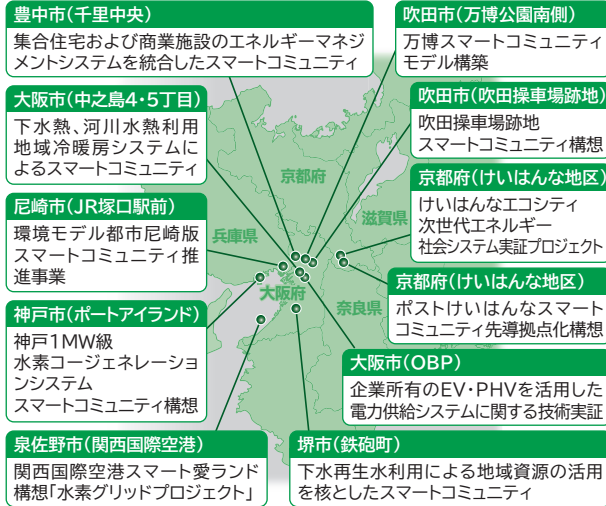
地域社会の活性化に向けた取組み

お客さまや地域社会のみなさまからのエネルギーに関するニーズが多様化するなか、当社はこうしたニーズにしっかりと耳を傾け、地域のみなさまの良きパートナーとして、「共に考え、共に未来を創る」という思いを持ちながら、地方創生および活性化に向けた取組みを進めています。

■スマートコミュニティ構想などの実現に向けて

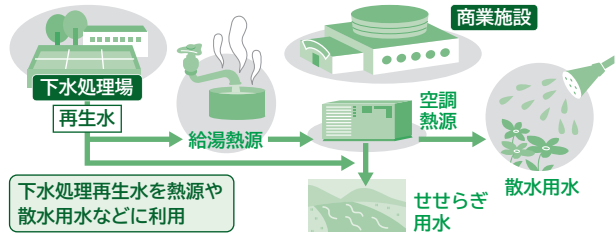
当社は、お客さまや地域社会からの地域活性化に向けた期待に応えるため、自治体などの地域のみなさまが進める地域全体のエネルギー利用の効率化をめざすスマートコミュニティづくりや再生可能エネルギーの開発に向けた取組みなどに参加し、電気事業者として蓄積してきた知見を活かして、構想の具体化に向けたさまざまな取組みをおこなっています。具体的には、けいはんな太陽光発電所をはじめとした再生可能エネルギーの開発や「下水処理再生水」を活

◆スマートコミュニティに関する取組み事例



用したまちづくり構想、「けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト」への参画により得られた知見を活かした新たな取組みなどを進めています。

◆「下水処理再生水」を活用したまちづくり構想



■大阪都心部のまちづくり活動

当社は、大阪都心部などのまちづくりに、ハードとソフトの両面から貢献しています。その一つが、当社本店がある大阪・中之島での活動です。この中之島のさらなる発展、活性化をめざす「中之島まちみらい協議会」では、当社が事務局を務め、地区内の地権者企業など30社(2015年6月末現在)とともに、2013年に策定した「中之島まちづくり構想」の実現に向けた取組みなど、さまざまなまちづくり活動に取り組んでいます。



中之島の概観

■企業立地支援活動

地域の持続的発展のお役に立ちたいとの思いから、当社では自治体や経済団体と連携し、関西地域への企業立地支援活動をおこなっています。設備投資を検討されている全国の企業に対して、地域情報誌『Community Information』を通じて関西の産業用地や自治体の優遇制度をご紹介しているほか、企業への訪問活動も実施し、関西への投資につながるよう努めています。

地域社会への貢献活動

地域に根ざした企業である当社は、地域社会の一員として、貢献活動に取り組んでいます。お客さまや地域社会のニーズに耳を傾け、地域のみなさまと共に取組みを進めています。

■文化財などの電気設備点検

地域の消防署などと連携し、寺社や文化財のほか、公民館などの災害避難指定場所の防火につなげるため、電気設備点検を実施しています。漏電や電気配線の異常について調査し、お客さまの設備に合わせた電気の安全な使い方をお知らせしています。



北野異人館「萌黄の館」の電気設備点検 (兵庫県神戸市)

歴史的建造物の「鍵屋資料館」の電気設備点検 (大阪府枚方市)

■地域のみなさまと連携した美化活動

地域のみなさまとの活動のほか、当社の取り組みである6月の「関西電力グループ環境月間」や11月の「お客さま感謝月間」を中心に、事業所周辺や観光地などの清掃活動をおこなっています。また、違法広告物の撤去や落書きの消去などの美化活動もおこなっています。



海南発電所付近での清掃活動
(和歌山県海南市)



違法広告物の撤去
(大阪府南河内郡)

■地域の伝統文化保護・行事への協力

地域の発展や活性化の一助となるべく、地域に根ざす伝統文化や地域行事にさまざまなかたちで協力しています。



春日若宮おん祭のお渡り式での
ボランティア活動
(奈良県奈良市)



姫路マラソンでのボランティア活動
(兵庫県姫路市)

■障がい者のアート公募展

「コラボ・アート21」

障がいのある方々にアートの創造を通じて自己を表現する喜びを感じていただき、また、作品をご覧いただく方々にその魅力や作者の可能性を感じていただくことを目的に、2001年から「コラボ・アート21」を開催

しています。入選作品は展示会やホームページなどを通じて紹介しています。



展示会で入選作品を紹介
(障害者週間協賛行事の一環として)

■社会貢献活動に励む従業員を支援

従業員の自発的な活動を支援するため、ボランティア休暇制度などを設けています。また、社内ポータルサイトに「社会貢献サイト」を新設し、ボランティアや各所での活動事例などの情報充実を図っています。

① 制度

●ボランティア休暇

従業員が休暇を取得して、一定の条件を満たす社会奉仕活動をおこなった場合、年間限度日数の範囲内でその1/2ないし全部を特別休暇として認める制度。

実績(2014年度)

取得…84件 253.5日

●ボランティア休職

勤続5年以上の従業員が公的福祉機関で社会奉仕活動を長期にわたり継続しておこなう場合に、原則として1年以内の休職を認める制度。ただし、青年海外協力隊としての休職期間は2年6ヵ月。

実績(1992~2014年度)

認定…17人

② 社会貢献サイトを新設

ボランティア募集や社会貢献の活動事例に関する情報の充実を図ることを目的に、2014年4月に「社会貢献サイト」を新設。全従業員が、一元的にボランティアや各事業所での活動事例に関する情報を閲覧できるほか、各所での取り組みを活動の参考情報としても活用しています。



今後の方針

当社グループは、地域に根ざした事業者であり、地域のみなさまの良きパートナーとして、「共に考え、共に未来を創る」という思いのもと、地域社会の活性化と発展につながる取り組みを進めてきました。その役割の重要性は、当社グループを取り巻く環境が変わろうとも不変であると考えております。

今後も、地域のみなさまとのコミュニケーションを通じて、信頼関係を構築したうえで、多様なニーズにしっかり

と耳を傾け、これまで蓄積してきたさまざまな知見などを活かし、スマートコミュニティ、まちづくり案件などに取り組んでまいります。

また、地域貢献活動についても、地域社会のみなさまからのご期待にお応えするために、当社グループとしてはもちろんのこと、グループ従業員一人ひとりがすべきこと、できることをよく考え、地域社会の一員として地道に取り組んでまいります。



関西電力株式会社
地域エネルギー本部
副部長
森 望